

2023年3月17日

(参考資料) Jパワー エネルギーソリューションビジネスに関する取り組み

取り組み内容	公表時期
<b>① 環境価値関連</b>	
三井不動産グループと日本橋・豊洲エリアのグリーン電力化を実施	2022年1月
J R東海武豊線電車運行のCO <sub>2</sub> 排出量実質ゼロ化を実施	2022年6月
バーチャルPPA※1による非化石証書取引の実証を開始	2022年12月
ブラザー工業向けトラッキング付FIT非化石証書の購入代行を開始	2023年3月
<b>② 分散型エネルギーサービス関連 (VPP※2・DR※3)</b>	
横浜市とVPP構築事業を開始	2020年5月
広島県竹原市で大容量蓄電池システムを活用したVPP事業を開始	2021年11月
愛知県春日井市と水道施設を活用したDRを開始	2022年7月
株式会社パワーエックスへの出資を実施	2022年7月
広島県内で水道施設を活用したDRを実施	2023年2月

※) 詳細はJパワーウェブサイト (<https://www.jpowers.co.jp/>) の「ニュースリリース」ページで公表しています。

※1 バーチャルPPA…再エネ電力の環境価値だけを切り離して取引する仕組みのこと。PPAは Power Purchase Agreement の略。

※2 VPP…Virtual Power Plant の略。需要家側エネルギーリソース、電力系統に直接接続されている発電設備、蓄電設備の所有者もしくは第三者が、そのエネルギーリソースを制御することで発電所と同等の機能を提供すること。

※3 DR…Demand Response の略。電力の需給バランスを調整するために、需要家側エネルギーリソースの所有者もしくは第三者がそのエネルギーリソースを制御することで、電力需要パターンを変化させること。